

報告事項（3）自動運転実証運行の実施について

1. 背景と目的

観光地である沼津港は、自家用車での来場が多く、沼津駅のある中心市街地との回遊が見られず、にぎわいの波及が長年の課題である。近年は、バスのドライバー不足も顕著となり、路線を維持したくても人手不足により、減便や路線の廃止が余儀なくされる課題が存在する。

これら課題解決のため、沼津駅－沼津港間という中心市街地のメインストリートを、自動運転車両が走行することで本ルートを通る街のにぎわいの軸として位置づけ、ドライバー不足の解消だけでなく、本事業を契機に街全体の活性化につなげる。

【参画企業・団体】



2. 走行空間実証実験の概要

道路上へ自動運転車両の①走行レーンや②自動運転車両アイコンを標示することにより、一般車両への周知、運転マナーの遵守を意識させ、安全・円滑な運行に寄与する。また、路面標示に対する認知度や印象についてアンケート調査をマックスバリュ、田子重、沼津みなと新鮮館で実施し、合計 318 名の回答があった。（結果は令和 7 年度協議会で報告）

【凡例】

- 運行ルート
- ①走行レーン標示
- ②自動運転車両アイコン標示

①走行レーン標示
グリーンカラーの幅 45cm の破線を整備

②自動運転車両アイコン標示
交差点付近に上下線計 8 箇所整備

実施箇所	片道2.2km(沼津港～沼津駅)
運行計画	所要時間10分 往復5便/日 運行曜日:金・土・日
実験期間	調律走行: 令和6年11月21日～12月5日 関係者試乗: 12月6日, 11日AM 一般運行(無料): 12月7日, 8日, 13日～15日(5日間)
交通量、制限速度	交通量: 3,948台/12h, 40km/h
自動運転レベル	レベル2

(2)実施結果について

関係者 95 名、一般乗車延べ 597 名が乗車し、乗車時の感想や本市にとって自動運転が必要かどうか等についてアンケート調査を実施した。（結果は令和 7 年度協議会で報告）

